

町内会等活動支援事業

■令和6年度から自治振興報償費の積算基準を変更して均等割、戸数割に加えて、ランク割を設けることで世帯当たりの格差を小さくする見直しを行った。

■市街地町内会連合会と継続的な協議を行い、連合会主催の「町内会の今後を考える座談会」に町長と地域担当職員が参加し、町内会が抱える課題の共通認識を図った。

■座談会

①8月23日から9月5日までに6回実施し、16町内会40人参加。

②町内会が抱える課題をカテゴリー化。

- ・子ども会の育成
- ・デジタル化
- ・規模適正化
- ・加入促進
- ・主催イベント
- ・公共サービスパートナー
- ・事務局組織体制

③役割分担と支援手法の協議

町内会連合会と連携しながら、具体的な取組方法について議論している。

■今後の取組

令和6年12月7日(土) 町内会活性化セミナー

町内会連合会が主催した「町内会の今後を考える座談会」から持続可能な町内会活動に向けて、連合会と協議を重ね「若い世代が関わってもらうにはどうすれば良いか」をテーマにセミナーを開催する。